

水道水の煮沸勧告 - が発令された場合の対処法



水道水の煮沸勧告は、有害なバクテリアやその他の生物が水道水に混入することが懸念される場合に発令されます。水から病気の原因となる微生物を排除するには、煮沸が最も有効です。**煮沸した状態で1分間放置します**。水が冷えたら、清潔なふた付きの容器に入れて冷蔵庫で保存します。

または、購入したペットボトルの水を使用することもできます。

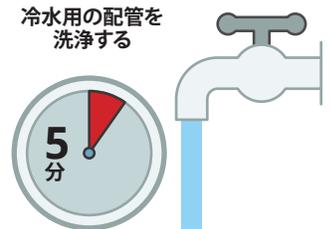
水道水の煮沸勧告が発令されている間、水道水を使用できる場合もありますが、避けた方が良い場合もあります。

目的	使用の可否
飲用	不適切
製氷	不適切
歯磨き	適しません。煮沸した(その後冷ました)水やペットボトルの水で代用してください。
赤ちゃんのミルク	不適切
野菜・果物の洗浄	不適切
調理	不適切
コーヒーまたは紅茶	不適切
ペットの飲用	適しません。ペットも人間と同じような病気にかかる可能性があります。沸騰させた水を冷ましてから与えるのが良いですが、そうでない場合は獣医師に連絡して、ペットの病歴に基づいて詳しいアドバイスを受けてください。
魚および水生ペット(爬虫類、カエルなど)	人に感染する細菌のほとんどは、爬虫類や魚には感染しません。水道システムで塩素の使用量が増えたり、消毒方法が変わったりしている場合は、水槽やアクアリウムの水換えには注意が必要です。詳しくは、お近くのペットショップや獣医にご相談ください。
手洗い	問題ありません。石鹸と水道水でしっかり手を洗えば、基本的な個人衛生には問題ありません。しかし、食べ物を準備するために手を洗う場合は、手洗い用の石鹸を使って、煮沸させた(その後冷ました)水、消毒した水、またはペットボトルの水を使うべきです。
シャワー・お風呂	問題なし
ひげそり	問題なし
衣類の洗浄・洗濯	問題なし
赤ちゃんのお風呂	問題ありません。水を飲まなければ大丈夫です。赤ちゃんに洗面用タオルを吸わせてはいけません。
食器洗い	問題ありません。除菌・加熱サイクルと市販の食器用洗剤を使用すれば、食洗機を使用することができます。食器を手で洗うには、水1ガロン(約3.8リットル)に対して小さじ1杯の家庭用漂白剤を加えて薄めた漂白剤で食器を洗い、自然乾燥させてください。
庭や屋内の植物	問題なし

水道水の煮沸勧告が解除された後の対応について

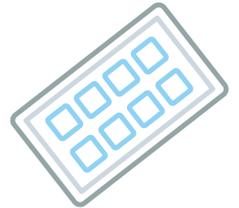
1 家庭内の配管や蛇口を最初に洗浄します

- 配管を洗浄するには、すべての冷水の蛇口を全開にし、それぞれ5分以上流します。
- 複数階建ての住宅の場合は、最上階から流し始めます。
- 接続部が長い場合や複雑な場合（マンションなど）は、より長い時間水を流すことを検討してください。建物の管理人や大家さんが、水洗時間を長くするようにアドバイスしてくれるはずです。
- 水が変色している場合は、透明になるまで蛇口から水を流し続けます。



2 氷および自動製氷機

- 製氷皿の洗浄・消毒を行ってください。
- 製氷機の場合は、今ある氷を捨て、氷を3回作って捨てることで給水配管を洗浄します。
- アイスピンを消毒剤で拭きとります。
- マシンへの給水配管が20フィート（約6メートル）以上ある場合は、5回分の氷を廃棄してください。



3 給湯器、冷水器、インラインフィルターなど、水を直接接続する機器や水タンクを持つ機器

- すべての配管とタンクの少なくとも1つの最大限を完全に入れ替えるのに十分な水を流します。
- フィルターの寿命が近づいている場合は、交換してください。
- その他、機器メーカーの指示に従ってください。



4 軟水器

- 再生サイクルを行います。
- その他、機器メーカーの指示に従ってください。



5 逆浸透膜 (Reverse Osmosis, RO) 装置

- プレフィルターを交換し、取扱説明書を確認してください。



6 その他の水フィルター

- その他の水フィルターは使い捨てのため、汚染されている可能性があります。交換してください。特に活性炭フィルターなどの寿命が近づいているものは要注意です。

